

## 第2回管理運営ワークショップ 「あったらいいな！こんなサービスこんな事業」（抜粋）

## (2) グループワーク②①をもとに、サービスや事業を考える

## ■ 1班

カテゴリ	内容
民間棟との 提携強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民間棟と連携したイベント等</li> <li>・新発田ブランド直売所</li> </ul>
自由空間の創出	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おしゃべりできるスペースを</li> <li>・本を探しながら座りたい</li> <li>・本のこと・感想等についておしゃべりしたい</li> <li>・自由に使えるように</li> <li>・落ち着いた室内で勉強したい</li> <li>・市民が無料で使えるスペースを多く</li> <li>・高校生バンド<sup>※</sup>等が自由に使える</li> <li>・予約の入っていない部屋は学習スペースとして開放</li> <li>・DVDを利用して学習や映画鑑賞がしたい</li> <li>・館全体で音楽を</li> <li>・ホテルのロビーのような雑談できる空間</li> </ul>
ニーズに合わせた 開館閉館時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各階で開館時間を変える</li> <li>・365日利用したい</li> <li>・開館閉館時間はゆったりと（例えば 朝6時～、～午後10時）</li> <li>・月曜は開館してほしい</li> <li>・使用料・駐車場は無料に</li> <li>・来館者が利用しやすい駐車場の管理</li> </ul>
(一番大事) 基本精神	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人を育てる施設に</li> <li>・楽しく雑談できる</li> <li>・笑顔の施設</li> <li>・次の世代に誇りを持てる施設に</li> </ul>
強い(要望)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各こどもセンターはつぶさない(継続)</li> </ul>
手続きの簡略化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分かりやすい案内</li> <li>・借用受付は簡素化</li> <li>・インターネットでの予約・延長</li> </ul>
有能なスタッフが 大勢いる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本の選び方案内司書</li> <li>・障害児(者)への配慮</li> <li>・絵本を選びたくなる並べ方</li> <li>・障害児対応スタッフ</li> <li>・スタッフ(人権感覚)</li> <li>・購入・配本・リクエストに迅速に対応</li> <li>・声をかける司書(案内)</li> <li>・本選びアドバイス</li> <li>・絵本読み聞かせ(司書) おしゃべり(親子で遊ぶ)</li> <li>・子供が好きな人を配置したい</li> <li>・レファレンスの充実(気軽に利用)</li> </ul>
また利用したくな る工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・屋外での読書</li> <li>・電子書籍を利用したい</li> <li>・蔵書の充実と盗難防止</li> </ul>

カテゴリ	内容
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジャンル別 課題別 配架のさま</li> <li>・障害者（児）を理解する本を沢山置いてほしい！</li> <li>・自費出版紹介コーナー</li> <li>・コミックを置く</li> <li>・コミックで人を呼ぶ</li> <li>・選びやすい、ゆとりのある配架</li> <li>・また来たくなるしかけ</li> </ul>
人を呼ぶイベント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントしない工夫</li> <li>・ベストセラー作家サイン会</li> <li>・人を呼ぶ</li> <li>・県内作家のお話を聞く会</li> <li>・即売会</li> <li>・有名人朗読会</li> <li>・子ども・親子向けお話し（絵本）コンサート</li> <li>・個人持ち込み古本市（1箱古本市）</li> <li>・古本市継続</li> <li>・作家に出会えるイベント等で読書意欲を喚起</li> <li>・有名マンガ家 マンガ教室</li> <li>・NHK「キッチンが走る」を呼ぶ</li> </ul>
地域（連携）学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相互貸し借り</li> <li>・図書館バス（各地区から）</li> <li>・移動図書館</li> <li>・学校教育への対応できるアドバイス</li> <li>・学校との連携（小・中・高）</li> </ul>
多様な人達 心地よい居場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不登校 安心して入れる場所</li> <li>・ひきこもり 居場所</li> <li>・障害児と一緒に参加できる</li> </ul>
情報発信（他施設と連携）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中高生がつくるイベント、ニュースター</li> <li>・告知ポスター</li> <li>・議会の質問・情報</li> <li>・チラシ置きコーナー（整理・見やすい）</li> <li>・議会ライブ映像・音声</li> <li>・地域情報、JR・バス情報等の発信</li> </ul>
キッチンの多彩な利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男の料理教室（魚のさばき方）</li> <li>・料理研究家 料理教室</li> <li>・外国人料理教室⇒日本語教室（外国人との交流）</li> </ul>
皆で子育て	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小・中学生が夕方利用（ヤング）</li> <li>・作って遊ぼうコーナー</li> <li>・子育て世代がゆっくりできるように（遊ぶ・読む・休む・交流）</li> <li>・お父さんおじいちゃん集まれの日</li> <li>・一時預かりは一時間単位で</li> <li>・託児室があるといい</li> </ul>
ネット環境の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネット映像が見れる</li> <li>・各階でWi-Fiを利用したい</li> <li>・無線LANで1日中パソコンをしたい</li> </ul>

■ 2班 タイトル：一元管理（施設長） 寄せ集めではなく、縦割りでない

カテゴリ	内容
連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設長を設置し、一元管理をして欲しい（縦割りはいやだ）</li> </ul>
利用時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月曜は開館してほしい</li> <li>・図書館の開館 コンビニ的発想ではなく利用時間の制限は必要</li> </ul>
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て世代がゆっくりできるように（遊ぶ・読む・休む・交流）</li> <li>・イベントを打ちあげるのではなく、落ち着いた館にしてほしい</li> <li>・知的雰囲気の中でくつろぎたい</li> <li>・本を探しながら座りたい</li> </ul>
情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歌舞伎など専門書の解説をしてほしい</li> <li>・レファレンスの充実（気軽に利用）</li> <li>・新刊図書一覧を工夫してHP もみやすく館内も背表紙コピーなどあったら良い</li> <li>・インターネットでの予約・延長</li> <li>・ネットレファレンス</li> <li>・電子書籍を利用したい</li> </ul>
市民参画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民参画システムの構築</li> <li>・予算要望 図書選書等重要事項へ市民も参加</li> <li>・市民が積極的に図書館を知り活動に参加できるように図書館広報を充実したらい</li> </ul>
運用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本、作家画家ごとの分類⇒テーマごとにシリーズを</li> <li>・絵本の配架、作者（画家）順になってその作者の世界観に触れられると良い。絵本コーナーの配列は、作家別が選びやすいです。</li> <li>・選びやすい、ゆとりのある配架</li> <li>・蔵書の充実と盗難防止</li> <li>・新刊書に対する複数短評（書評サービス）</li> <li>・朗読プロ（青木裕子さんみたいな）による朗読ワークショップ</li> <li>・中高生のところに短文文芸絵本も含め、俳句・短歌などがあると良い</li> <li>・子どもセンターと図書館の連携（両親学級や赤ちゃん交流会の時に読み聞かせの体験をしてもらい図書カードを作ってもら）ができる施設にしたい（利用者増加のための工夫）</li> </ul>
理念・目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市全体の図書を見越して⇒学校図書への支援をしていけたらいいな</li> <li>・広範な市民が学習・教養・楽しみなど気軽に利用できるよう理念・目標を定める</li> <li>・本館の事も忘れずに司書・学芸員の配置</li> <li>・その他 次の世代に誇りを持てる施設に</li> </ul>
職員体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門職員の育成（有能な熱意ある職員の配置）</li> <li>・熱意のある図書館長が専属でいる図書館にしたい</li> <li>・司書さんが利用者と声かけあうようなゆとりがあるといいな、司書さんの専門性を活かした語りが聞きたい</li> <li>・司書が複数配置され、レファレンスにすぐ対応できる図書館にしたい</li> <li>・分かりやすい案内</li> <li>・子ども同士のトラブルで騒がしくなった時の職員の対応</li> <li>・子どもの“育ち”のわかる職員を配置したい</li> </ul>

カテゴリ	内容
向上のために	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集書方針と選書能力の確立</li> <li>・司書選書能力を更に向上させるための研究の時間を与えて下さい。</li> <li>・蔵書は市民の要望に合っているか調査できたらいいな⇒選書につながる</li> <li>・他機能の触媒としての図書館が市民からの信頼をもらえるように開館前から、市民を含めた勉強会⇒開館後にもつなげる</li> </ul>
予算	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書購入費は、市総予算の1%を確保したい</li> <li>・予算たっぷりね</li> </ul>
事業←連携→事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朗読会読書会もできる場所</li> <li>・静かなエリアを確保し中高年の居場所 若者とのエリアの分離があれば自殺予防にも</li> <li>・俳句によるツイッター教室</li> <li>・学習室をキチンと確保して</li> <li>・本のこと・感想等についておしゃべりしたい</li> <li>・作家に出会えるイベント等で読書意欲を喚起</li> <li>・子ども・親子向けお話し（絵本）コンサート</li> <li>・年4回程度、市民参画による企画イベント等</li> <li>・料理プロによる裏技伝授</li> <li>・松塚漁港の漁師さんによる漁師料理教室</li> <li>・食品メーカーによる新商品発表料理会（プレゼント付き）</li> <li>・利き酒師養成講座</li> <li>・介護職講習会</li> <li>・器の講習会</li> </ul>
施設管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用料・駐車場は無料に</li> <li>・来館者が利用しやすい駐車場の管理</li> </ul>
分館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館に来れない人には、移動図書館が欲しい⇒各分館の充実を</li> <li>・移動図書館支所との根とワークの確立（IT、ボランティア含めて）</li> <li>・相互貸し借り</li> <li>・緑に触れたい</li> <li>・屋外での読書</li> </ul>

■ 3班 タイトル：また来たくなる所！

カテゴリ	内容
利用時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用時間を長く（勉強） 朝早く～夜遅く</li> <li>・365日利用したい</li> <li>・月曜は開館してほしい</li> <li>・開館閉館時間はゆったりと（例えば 朝6時～、～午後10時）</li> <li>・図書館閲覧席は「調べ学習席」に重点を置く（単なる勉強部屋の席借りではなく）</li> </ul>
行事イベント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中高生がつくるイベント、ニュースレター</li> <li>・年4回程度、市民参画による企画イベント等</li> <li>・民間棟と連携したイベント等</li> <li>・作家に出会えるイベント等で読書意欲を喚起</li> <li>・子ども・親子向けお話し（絵本）コンサート</li> </ul>
居場所・空間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・落ち着いた室内で勉強したい</li> </ul>

カテゴリ	内容
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本を探しながら座りたい</li> <li>・予約の入っていない部屋は学習スペースとして開放</li> <li>・選びやすい、ゆとりのある配架</li> <li>・本のこと・感想等についておしゃべりしたい</li> <li>・自由に使えるように</li> <li>・楽しく雑談できる</li> <li>・ホテルのロビーのような雑談できる空間</li> </ul>
機能・サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育、授業で図書館を使ってもらう。</li> <li>・情報収集→理解→考えをまとめ→発信</li> <li>・日常生活の課題解決に役立つサービス</li> <li>・各階でWi-Fiを利用したい</li> <li>・地域情報、JR・バス情報等の発信</li> <li>・図書館の利用の仕方（Telで延長可能）について周知</li> <li>・インターネットでの予約・延長</li> <li>・相互貸し借り</li> <li>・レファレンスの充実（気軽に利用）</li> <li>・電子書籍を利用したい</li> <li>・朗読CDを聴ける空間がほしい</li> <li>・蔵書の充実と盗難防止</li> <li>・借用受付は簡素化</li> <li>・分かりやすい案内</li> <li>・新発田に関する情報のあらゆることがわかる資料室を図書館の中にほしい。</li> </ul>
料理教室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・料理を楽しむ 野草等収穫料理、試食、反省会、一連の行動をする</li> <li>・料理 来場者に公報、事前（予約）当日申込み等により食べてもらう</li> <li>・料理を広く公募して、料理教室をする</li> <li>・高齢者向けの料理 ①男性 ②女性</li> <li>・高齢化の時代を迎え、高齢者の在宅介護に役立つ料理を介護職の人々と連携して学ぶ</li> <li>・健康志向の料理 ①ビタミンA ②ビタミンB等多く含む。</li> <li>・料理 他市町村、他県の郷土料理を作り、来館希望者に有料試食会</li> <li>・料理教室 初級、中級、上級認定（男女別）</li> <li>・料理講習 年齢層（高齢、中年、青年、高校、中学、小学、幼児）別料理実習をサイクル的にやる。</li> <li>・各家庭のオリジナル料理を互いに紹介し合う</li> <li>・持ち込みの調理した食材をその場で販売できる</li> <li>・親子で楽しめるスポーツ教室等の開催</li> </ul>
学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館活用教育の講演会</li> <li>・読書会の持ち方 実践例の講演会</li> <li>・市民と図書館の職員とが協働で学習する機会（講演会等）をたくさん</li> </ul>
人材確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しいサービスやイベントよりも図書館の基本的なことをきちんとやれる人員確保体制を</li> <li>・子供が好きな人を配置したい</li> </ul>
施設活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アマチュアコンサートを定期的に行う場として</li> <li>・軽運動（太極拳・ヨガ・ピラティス等）の教室を開く</li> <li>・老人会で使用したい</li> </ul>

カテゴリ	内容
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生バンド等が自由に使える</li> <li>・町内会イベント</li> <li>・街（町）の駅との連携 機能（商業・観光）を入れ込む</li> <li>・日本語教室（外国人との交流）</li> <li>・（商店街にあるような）起業のためのスペース</li> <li>・DVD を利用して学習や映画鑑賞がしたい</li> </ul>
図書館基本計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館のあり方について基本計画策定のための委員会を早急に設置</li> <li>・開館後、当図書館の目指すもの、サービス目標 etc 館内掲示あるとよい（利用者も知る）</li> </ul>
全体的雰囲気	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無料だと予約が混む 安くとも有料にする</li> <li>・人を育てる施設に</li> <li>・館全体で音楽を</li> <li>・誰もが又来たくなるような雰囲気のある居場所（職員の接遇・職員の雰囲気づくり）</li> <li>・笑顔の施設</li> <li>・緑に触れたい</li> <li>・知的雰囲気の中でくつろぎたい</li> <li>・屋外での読書</li> <li>・次の世代に誇りを持てる施設に</li> </ul>
子育て	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て世代がゆっくりできるように（遊ぶ・読む・休む・交流）</li> <li>・託児室があるといい</li> </ul>
料金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一時預かりは一時間単位で</li> <li>・使用料・駐車場は無料に</li> <li>・来館者が利用しやすい駐車場の管理</li> <li>・市民が無料で使えるスペースを多く</li> </ul>

## (2) 各班まとめ (発表)

### ■ 1班

- ・笑顔の施設、楽しく雑談できるということが一番  
→そのためには有能なスタッフが必要
- ・多くの人がきて、利用してもらえる施設  
→イベント等を継続して開催していく
- ・情報発信を行う。(市議会の中継、チラシの設置)
- ・ネット環境の充実  
→誰でもここへきたらインターネットが自由に使えるように

### ■ 2班

- ・縦割りではない施設にしてもらいたい  
→理念や目標をしっかりと定めることが重要  
→熱意ある図書館長を配置し、職員の教育もしっかりと行ってほしい
- ・図書館に行かないのは、読みたい本がないからである  
→蔵書を増やす→本を借りる人が増える→年間貸出冊数が増える→実績から予算が増える  
→蔵書が増える→…という良い循環が生まれる
- ・本を読まない大人は全く本を読まないので、子どもセンターと連携して、子どものうちから本と接する機会を増やす

### ■ 3班

- ・機能やサービスが重要  
→それをよくするためのスタッフ・計画が必要
- ・なによりも、「また来たい」と思えるような場所にすることが重要